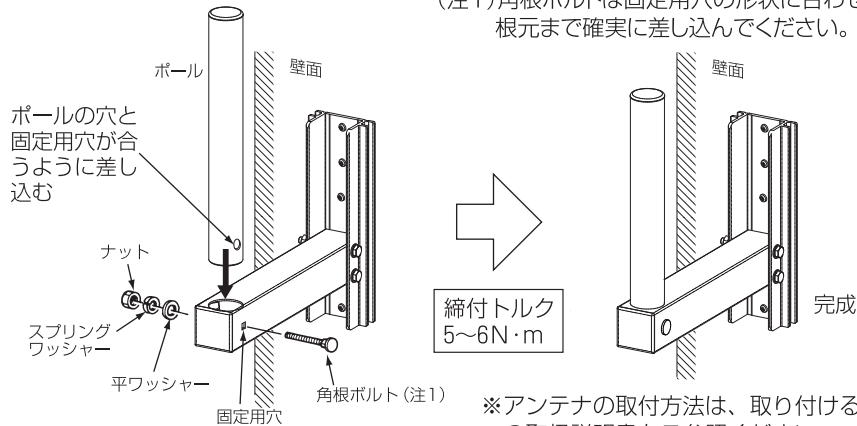


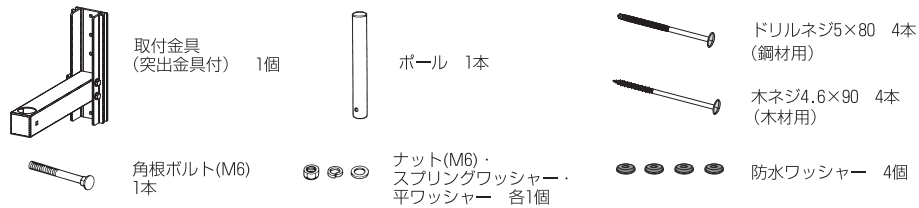
(2)ポールを取り付けてください。

(注1)角根ボルトは固定用穴の形状に合わせて、根元まで確実に差し込んでください。

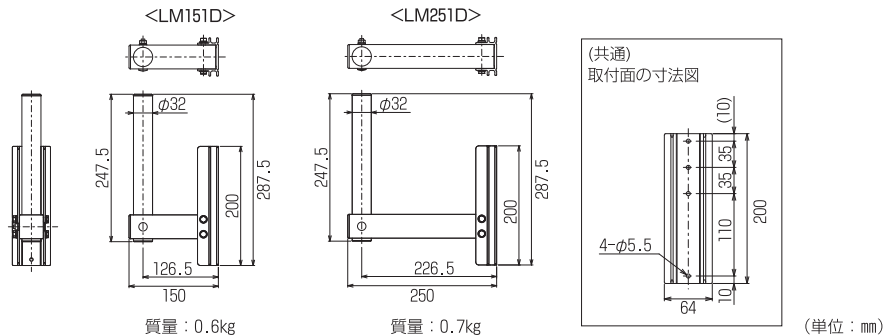


※アンテナの取付方法は、取り付けるアンテナの取扱説明書をご参照ください。

### 構成部品



### 外形寸法図



※この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

**カスタマーセンター** ☎ **0120-941-542**

(受付時間 9:30~17:00 夏季・年末年始休暇は除く)

携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合 **03-4530-8079**

**お昼時間も土・日・祝日もご利用ください!**

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

**DXアンテナ株式会社** 本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(1404)

## 取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

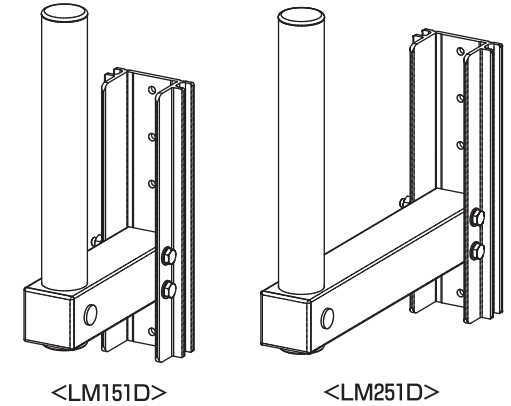
DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



# アンテナ用壁面取付金具

UHF平面アンテナ用  
**LM151D**

CS・BSアンテナ用(50形以下)  
**LM251D**



### 安全上のご注意

- △記号は注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容 (左図の場合は警告または注意) が描かれています。
- ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中の近くに具体的な禁止内容 (左図の場合は接触禁止) が描かれています。
- 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容 (左図の場合は注意して行なってください) が描かれています。

**警告** この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

●アンテナ工事およびテレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、壁面の強度がわかる工務店もしくは工事店にご相談ください。

●この製品やアンテナなどに登ったり、乗ったりしないでください。特にお子様のいるご家庭では注意してください。落ちたり、倒れたり、破損したりして、けがの原因となります。

●雷が鳴り出したら、この製品やアンテナには触れないでください。感電の原因となります。



## ⚠ 注意

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 台風の後や積雪の後などは、アンテナや取付装置に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると破損したりして、けがの原因となることがあります。点検は、施工した工務店もしくは工事店にご相談ください。



- この製品やアンテナなどに洗濯物や他の物品を掛けたりしないでください。落ちたり、破損したり、変形したりして、けがの原因となることがあります。



《販売店・工事店様の安全上のご注意——お客様もお読みください。》

## ⚠ 警告

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 指定以外のアンテナに使用したり、指定以外の取付方法や改造をしないでください。こわれたり、倒れたりしてけがの原因となります。



- 送配電線、ネオンサイン、電車の架線などの近くに設置しないでください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となります。また、電話線などの近くに設置しないでください。アンテナが倒れた場合、断線の原因となります。



- 不安定な場所、高所など足場の悪い場所で設置工事をしないでください。落ちたり、すべったりして、けがの原因となります。



- 取付装置の部品や工具類を高い所から落とさないでください。けがの原因となります。



- 風の強い日や雨、雪、雷などの天候が悪い日や暗い所では、危険ですから設置工事や点検をしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



- 人や車両の通行の障害になる場所に設置しないでください。人がぶつかったり、車両が接触してけがや破損の原因となります。



- 強度の弱い場所やぐらついたり振動する場所、傾いた所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



- アンテナや取付設置を煙突の付近や高温になる場所に設置しないでください。火災・感電の原因となります。



- 組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力(トルク)に指定がある場合は、その力(トルク)で締め付け、堅固に固定してください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



## ⚠ 注意

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- マンションやアパートなどによっては、取り付けに規制があるところがあります。管理組合、管理事務所、自治会などに必ずご確認のうえ、取り付けてください。

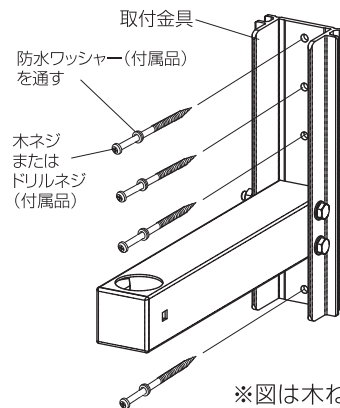


## お取扱いの前に

- ポールの取り付け作業は、取付金具を壁面に完全に固定した後に行ないますので、最初に取り付けしないでください。付属のネジを締め付ける際に、作業の妨げとなります。
- 取付金具は、ポールができるだけ垂直となるように取り付けてください。

## 取付方法

(1) 金具を壁面に取り付けてください。



必ず左図の向きで、4か所の穴を使用して、付属のネジに付属の防水ワッシャーを通して壁面に強固に固定してください。下図のように内壁の補強材の種類により、付属の2種類のネジから適切なものを選んで、施工してください。

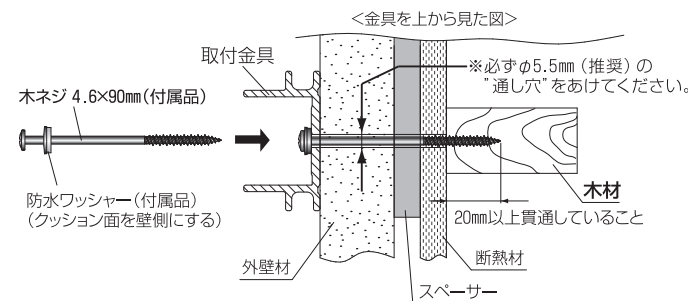
### <電動工具について>

- 電動工具は、回転数2,500rpm程度のクラッチ式スクリュードライバーをご使用ください。
- ビットは硬度が高く、摩耗に強いものをご使用ください。
- **インパクトドライバーは使用しないでください。ねじ破断の原因となります。**

※図は木ねじを使用した場合です。(ドリルネジも同様にしてください)

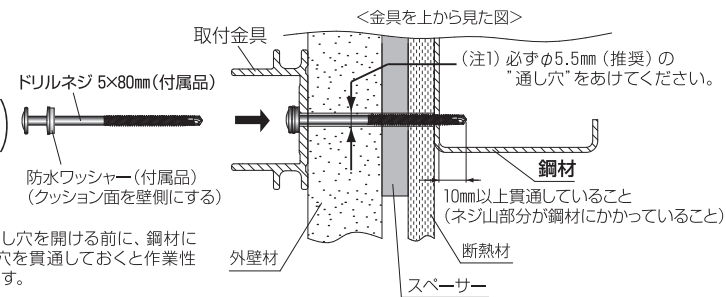
### ■ 内壁の補強材が「木材」の場合

(木ネジ(付属品)を使用)



### ■ 内壁の補強材が「鋼材」の場合

(ドリルネジ(付属品)を使用)



**ポイント** (注1)の通し穴を開ける前に、鋼材にφ4mmの下穴を貫通しておくことで作業性が向上します。

### <取付上のご注意>

- 取付前に取付金具の裏面および、“通し穴”内に防水のためのシーリング剤を必要に応じ塗布してください。壁面と金具の隙間を通して内壁に水が浸入することがあります。
- 設置後、万一締め付けや取り付けに緩みを生じると危険ですから、点検を怠らないでください。